



熊野中学校長通信 「**がんくま・スクラム**」

校訓：自主自律 生徒版 NO.7 令和8年9月25日号

学校教育目標：「前向き Be positive.」

文責：草本



熊中文化を繋ぎ・広げる一日！ ～「筆まつり」で輝いた熊中スタッフの絆と頑張りが～

皆さん、シルバーウィークは楽しく過ごしましたか？東日本は天候が荒れて災害等心配でしたね。幸い西日本は気温も少し落ち着き、天候にも恵まれました。それぞれ思いをもって自分の成長に繋がる5日間になったことと期待しています。

9月23日（水）秋晴れの爽やかな風と陽気の中、熊野町の一大行事である「筆まつり」が榊山神社・本校・筆の里工房等で盛大に開催されました。本校からも多くの生徒や教職員、保護者・PTAの皆さんが参加し、熊野町を盛り上げる素晴らしい一日となりました。

元気あふれるオープニング！3年生有志が「組曲」を披露！！

筆まつりメインステージのオープニングを第24代「組曲」3年生有志が務めました。
(本番前の意気込みを聞きました)

○太鼓グループ「熊野の人たちに元気になってもらえるように一生懸命頑張ります！」

○篠笛グループ「心を込めたきれいな音で祭りを盛り上げる雰囲気をつくります！」

○踊りグループ（組曲紹介と撮影を担当）「組曲の魅力を知ってもらえるように、頑張って紹介します！」



明るく笑顔で答えてくれたその言葉の通り、大変暑い中ではありましたが、法被を身にまとい、堂々とした演奏と表現力で観客を魅了しました。■さんの篠笛ソロが始まり一人、またひとりと篠笛メンバーが笛を吹きながら集まって全員で雰囲気を作り、太鼓グループの力強い演奏で会場を大いに盛り上げてくれました。会場の皆さんも笑顔で拍手を送ってくださり、司会の方や筆祭り実行委員会の方からも「元気なオープニングをありがとう！」と感謝の言葉をいただきました。

「ふるさと熊野町を、筆まつりを、自分たちの力で盛り上げよう！」という皆さんの気持ちが伝わり、会場の皆さんから感謝の心をいただいた素晴らしい時間でした！

支え、盛り上げた2年生有志の活躍！

3年生の晴れ舞台をしっかりと支えてくれたのが2年生有志の皆さんです。重い太鼓等の搬入・搬出や会場からの温かい応援で先輩たちを後押ししてくれました。3年生の「主体的で前向きな姿」は、しっかりと後輩たちの目に焼き付いたはずです。素晴らしい伝統と熱意のバトンが受け継がれていく場面を、感動しながら見させてもらいました。2年生の皆さんありがとう！これからも頑張ろうね！



学校・家庭・地域がひとつになった、素晴らしい一日！

当日はまた、伝統の「彼岸船」に野球部を中心とした有志メンバーが参加して祭りに活気を与えてくれ、書道部も競書大会に協力し生徒会長の■さんも筆供養に参加する等、それぞれの場所で本校の生徒たちが大活躍を見せてくれました。応援に駆けつけてくれた先生方や、生徒の活動を充実させようと飲み物販売をしてくださったPTAの皆さん（数名の生徒も協力）も、温かいサポートをしてくださいました。地域の方々からも「中学生が元気に参加してくれて、皆でサポートしてくれて本当に活気のある良い祭りになった」と、たくさんの感謝とお褒めの言葉をいただいています。

皆さんの元気は、地域を明るく元気にし、そんな皆さんを保護者や地域の皆さんが支えてくれる。本当に気持ちの良い、素晴らしい、感慨深い一日でした。



暑い中、力を尽くしてくれた生徒の皆さん、そして温かく支えてくださった保護者・地域の皆様に心から感謝です。本当にありがとうございました！

